〔ウイルス　第58巻　第2号，pp.225-226，2008〕

トピックス

5. みちのくウイルス塾報告

西村　秀一
独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
臨床研究部ウイルスセンター

みちのくウイルス塾って？

当塾は，平成13年，当時日本ウイルス学会将来構想委員だった東北大学小柳義夫教授（現，京都大学教授）と獨協医科大学増田道明教授らがウイルス学会の一般向け広報活動のひとつとして企画し，それに国立仙台病院（現，仙台医療センター）の筆者が協力する形で始めた講演会で，今年でもう7回目を迎えた会です．とかく近寄り難いと思われがちなウイルス学および「ウイルス学者」といわれる人たちが，実は面白く，ごく普通の存在であることを広く世の中の人たちに知ってもらい，ウイルス学への理解者を増やし，あわよくば将来，ウイルス分野に進む若者が出てくれることを願って始めた会です．会の名前は，会を始めた仙台の地にあやかったもので，一種の地方の心意気の表れです．

最近は，ご厚意により当院の「地域研修センター講演会」を兼ねる形にしていただき，講演会の場所と宿泊施設の提供，それに意見交換会の資金援助をいただいており，非常に助かっております．（多謝）

どんなことやってるの？

当塾は，基本的に海の日を含む7月の3連休の，最初の2日間に行い，土曜日の午後スタート，日曜日の昼終了というかたちで行われます．塾では毎回だいたい6人から8人の講師が講義をします．講師陣には，ご自分の得意な分野について，学生，大学院生，医療関係者，一般の方々を相手に話すことを前提に，とにかく「素人にもわかる，わかりやすい話をすること」をお願いしています．

1日目の講義が終わった夕方には意見交換会が開かれ，そこでは軽食とビール片手に，講師の先生方と聴講者たちが，学問からお酒，人生にいたるまで親しくお話しできます．こうした機会は，今のところ，日本広しといえども当塾しかないと自負しております．

仙台市はもとより，東北一円，関東，遠くは北海道，北陸，ときには九州からの参加があり，毎回，二日間で延べ150人くらいが参加し，大盛況です．聴講者の中には，ご年輩の当院登録医の先生方もいつも何人か見うけられ，若い人たちに混じって勉強される姿が印象的です．若いころに研究をやったことがある方や若いころは興味があっても時間がなくて勉強できなかったという思いの先生方がいらしてくださっており，もう常連と言える方々もいらっしゃいます．常連といえば，仙台市長もここ3年毎年聴講されており，感染症危機管理の観点から熱心に勉強され，また意見交換会で若い人たちとの会話を楽しまれています．

たんなる講演会とは雰囲気が大きく異なり，会場からも活発に質問がなされ，講師の先生方も素人の質問に丁寧に答えてくれ，毎回，時間を忘れるほど非常に内容の濃い，まさに『塾』の名に恥じない会になっています．また，昨年から新しい試みとして，会の終わりに講義をもとにしたクイズ形式の小テストも行っており，双方向性の無線器端末を参加者に配って，参加者全員の回答結果がその場でスクリーン上に映し出され，また個人ごとの成績によって高得点者を表彰するという試みも加わりました．

講師の先生方は，どんな人たち？

講師は，筆者の個人的な声かけで，東北地方在住の先生方をベースに，全国から来ていただいており，ベテランから若手まで，ウイルス学各分野で活躍する選りすぐりの研究者にお願いしており，みなボランティアで仙台の地にお越しいただいております．

講師の中には，当塾が始まった最初のころに大学院生で，聴く立場で参加していたのが，今，立派な研究者になって（故郷？に）錦を飾って，講師になってくれた方々もいて，あらためて，始めてからの7年という歳月の感慨があります．将来，当塾の講師になることがある種の名誉になるく

連絡先
〒983-8520
独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
臨床研究部ウイルスセンター
TEL：022-293-1173
FAX：022-293-1173
E-mail：vrs.center@snh.go.jp

〔ウイルス　第58巻　第2号，pp.225-226，2008〕

らいになってみたいものです．

どうすれば，参加できるの？

参加費は，意見交換会も含めて無料で，宿泊希望者（宿泊は当院の地域研修センターの宿泊施設，無料，先着順です）以外は，事前登録も必要もありません．

塾の情報（開催のお知らせやここ数年間のプログラム）は，当院ウイルスセンターのホームページ（わいらす）にサイトがありますので，ぜひ一度こちらを訪れてみてください．http://www.snh.go.jp/Subject/26/juku/index.html

なお，昨年からは，聴講者にお願いし，各講師ごとに割り当てを決めて書いてもらった各講師の講義「聴講録」を，講師のご好意で提供していただいた講義スライドといっしょに掲載しております．力作をぜひご覧ください．

本年のようす．上から順に，第1日目終了後の集合写真，熱心に抗議を聴く聴講者たち，意見交換会のひととき